

# TAAC『狂人なおもて往生をとぐ』 出演者の変更に関して

『狂人なおもて往生をとぐ』に出演予定でした三津谷亮さんですが、心身の不調により本公演を降板されることになりました。つきましては、『世界が消えないように』の初演と再演で2度TAACに参加されている永嶋柊吾さんに出演いただきます。

三津谷さんの降板は非常に残念ですが、何よりも回復に専念いただくことが最優先と考え、このような結論に至りました。三津谷さんのご出演を楽しみにされていた皆様には、ご理解いただけますと幸いです。

このような事態となりましたが、出演者・スタッフ一同、誠意をもって本作を皆様にお届けする所存です。変わらぬご声援の程よろしくお願いたします。

TAAC

※本公演の今後のスケジュールですが、9/12(火)公演詳細発表、9/13(水)チケット先行受付開始、9/23(土)チケット一般発売開始を予定しております。

寂しい、という感情が1番近いです。とても寂しい。ここ数日は上演を成立させることに心血を注いできましたが、ふとした時に三津谷さんのお顔を思い出します。少し前に、煙がもくもくの焼きとん屋のカウンターで2人で美味しい美味しいと食べながらお酒も楽しんで、戯曲をどう解釈するかとか、どういうチャレンジをしようかとか公演のことをたくさん話しました。帰り道、僕の心がホクホクしていたことを確かに覚えています。それは、三津谷さんの優しさと温もりによるものだったのだと思います。またすぐに会えると思っていたので、やはり寂しい。でも、今は三津谷さんの回復と新たな人生が素敵なものになるよう願うことが最善だとも思っています。いつかのどこかのカウンターでまた笑ってお話できる日を僕は待っています。

そして、このようなTAACのピンチを救ってくれた永嶋柊吾に深く感謝します。彼は僕と同年で、TAAC『世界が消えないように』の初演、再演で2度共にし、僕が最も信頼している役者のひとりです。今までにない役とのことですので、新たな永嶋柊吾にご期待いただければと思います。予期せぬ3度目になりましたが、また芝居づくりと一緒にできるのが今から楽しみです。また、出演者交代に際し、理解を示してくださった役者・スタッフの皆さん、そして急遽再撮影・ビジュアルの差し替えにご対応いただいた宣伝美術チームの皆さんに、この場を借りて御礼申し上げます。

当初想定していた形での上演ではなくなりましたが、清水邦夫の『狂人なおもて往生をとぐ』という傑作戯曲にカンパニー一同全力で対峙し、皆さまに有意義な時間と空間を体験いただける芝居をつくりたいと思っています。以前より興味を持ってくださっていた方にも、今回のことで知っていただいた方にも、是非ひとりでも多くの方にご覧いただきたいと思いますので、どうかよろしく願いいたします。

TAAC タカイアキフミ